

特殊詐欺被害と相談状況抜粋(令和8年6月中認知)

№	種 別	被害関係	情報提供者 被害者	手段 相手方	相手方の文言等
1	二セ警察詐欺	【発生日】 5月27日 【場所】 愛南町	40歳代 男性	固定電話 ①郵便局員を名乗る男 ②警察官を名乗る男 (被害額:240万円)	被害者の固定電話に対し、郵便局員を名乗る男から電話があり、「 <u>あなた宛てに違法な薬物かタバコの荷物が届いている。</u> 」などと説明された。 その後、電話を代わった警察官を名乗る男から、「 <u>あなたの口座が犯罪グループで使われている。あなたにも逮捕状が出ている。逮捕されるか身の潔白を証明するしかない。</u> 」などと言われた。 警察官を名乗る男から <u>SNSのビデオ通話</u> に誘導され、男性名義の銀行口座名や残高などを伝え、「 <u>あなたのものであるか確かめるためには、送金テストをしなければならぬい。</u> 」などと言われたため、指示に従って指定された口座に合計240万円を振込み、だまし取られた。
2	還付金詐欺	【発生日】 5月18日 【場所】 伊予市	60歳代 女性	固定電話 ①松前町役場職員を名乗る男 ②銀行員を名乗る男 (被害額:約174万円)	被害者の固定電話に対し、松前町役場の職員を名乗る男から電話があり、「 <u>介護保険料の払戻しがあります。</u> 」「通帳に50万円無かったら手数料がかかります。」「銀行の者から電話させます。」などと言われた。 その後、銀行員を名乗る男から電話があり、「 <u>ATMに行き、着けば電話をしてください。</u> 」などと言われ、これを信用した被害者は、指定された金融機関のATMに行き、相手に指定された電話番号に電話した。 そして、電話で相手に指示されるままATMを操作したところ、指定された口座に約50万円を振り込まれていた。 さらに、相手から「先ほどの手続きが上手くいってないといけなので、別の手続きをします。」「コンビニに着いたら電話してください。」などと言われたため、その日の内に、相手から指定されたコンビニエンスストアへ移動した。 その後、相手に再度電話して、指示通りにATMを操作したところ、指定された口座に約43万円を振り込まれていた。 そのうえ、相手から再度金融機関へ行くよう指示され、相手から指示されるままに移動してATMを操作した結果、指定された口座に対し、2回にわたり合計約81万円を振り込まれることとなり、それぞれだまし取られた。
3	税関かたり	【発生日】 6月17日 【場所】 西予市	90歳代 女性	固定電話 税関を名乗る男 (被害なし)	「シンガポールからあなた宛てに荷物が送られているが、名古屋税関で荷物がとまっている。中身を確認したら覚醒剤が出てきた。」「個人情報不正利用された可能性がある。」「愛知県警まで来て被害届を出してほしい。」「 <u>こちらから警察に電話を転送することもできる。</u> 」
4	厚生労働省かたり ↓ 警察官かたり	【発生日】 6月22日 【場所】 新居浜市	20歳代 男性	携帯電話 ①厚生労働省職員を名乗る男 ②警察官を名乗る男 (被害なし)	①「あなたがマイスリーという睡眠薬60日分を処方してもらった関係で話を聞きたい。」「心当たりがないのであれば、 <u>保険証が不正利用されている可能性があるので、警察に電話を繋ぐ。</u> 」 ②「被害届を出す必要がある。 <u>遠方なので、録音調書を作成する。</u> 」
5	SNS型 投資詐欺	【発生日】 4月下旬 から 【場所】 今治市	50歳代 男性	SNS 投資家を名乗るアカウント (被害額:暗号資産4000万円相当分)	令和8年4月下旬、被害者がSNSを閲覧中、投資家を名乗るアカウントにいいねを送信すると、別のSNSに誘導された。 その後、誘導されたSNSで、「 <u>絶対に儲かる株を知っているので投資しませんか。</u> 」「今は暗号資産が一番儲かる。」などと言われたため、これを信用した被害者は、 <u>相手の指示に従って</u> 暗号資産取引所において暗号資産口座を開設した。 そのうえ、同年5月5日から28日までの間、6回にわたり、暗号資産取引所において暗号資産を購入し、 <u>里から指定されたアドレス</u> に合計4000万円相当分の暗号資産を送信し、それぞれだまし取られた。